



2 0 1 9

Enjoy The **w**inter

ENJOY THE WINTER



## パワーポイントのアニメーションで動く手紙を作成する手順

1. PowerPoint を起動します。
2. 新しいプレゼンテーションを click→スライド▼→白紙をクリック→表示タブ→グリッド線をクリック→挿入→テキストボックス横書き→Enjoy the Winter と入力→80pt→フォント→Aharoni
3. 図形の設定→文字の効果と反射をクリック→反射→反射（中）8pt オフセットをクリック
4. 挿入→テキストボックス→1 ケ作成→その中に 2 と入力→88pt→フォント→Arial（任意）→それをコピー→中の文字を変更していきます。



5. 挿入→テキストボックス→1 ケ作成→挿入→図 G→アイコンをクリック→バルーンを探しクリック  
ない場合はオンライン画像→アイコンバルーンと入力→バルーンのアイコンを click

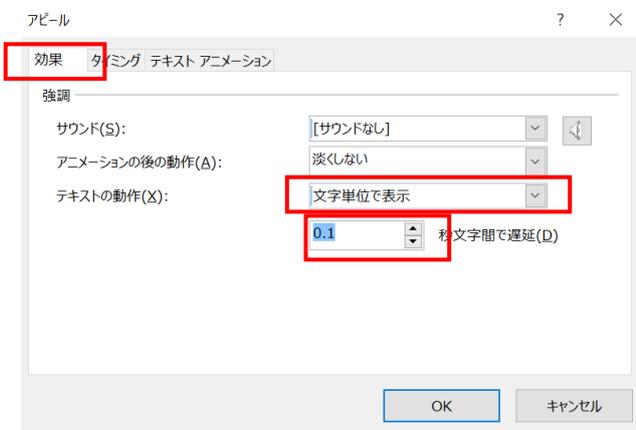


Enjoy The Winter 2019 それぞれ別のテキストボックスに入力、バルーンは「挿入」タブのアイコン機能を使って挿入しました。  
一つアニメーション作業終了後は、プレビューボタンを押して確認してください。

- 6 Enjoy the Winter のテキストボックスを click→アニメーションタブを click→開始 G→アピールを click



テキストボックスの先頭にアニメーションの実行準備を示す数字の「1」が表示されました→続けてアニメーション G の右下にあるダイアログボックスをクリック



アピールのダイアログボックス→効果→テキストの動作→文字単位で表示→0.1 秒→OK を click

プレビューボタンを押してタイトルの動きを確認

7. 実行順序の数字が選択された状態 (赤 1) アニメーションタブ→開始: 直前の動作の後に変更→遅延: 01.00 にする→実行順序が(赤 0)になれば OK です。テキストボックスを選択しなくて結構です。



8. バルーンに「開始」「奇跡」「終了」を設定していきます。

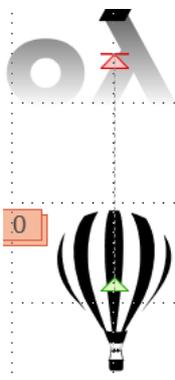
左端のバルーンを click→アニメーションタブ→一覧から→開始 G→フェードを click→開始: 直前の動作の後にクリック→実行順序の数字が「0」表示になっていれば OK です。



9. さらにアニメーションの追加を click→アニメーションの軌跡 G→直線を click



このままだと下に行くので→実行順序「0」→効果のオプションを click して直線 (上へ) を click→直前の動作の後を click→実行順序の数字が二つ重なった状態が表示されます。



軌跡の終点を延ばすため、赤い三角を click→赤い丸変わったらそのまま Shift キーを押しながらドラックして数字の 2 の下までもっていきます。

10. アニメーションの追加→赤いアイコンの終了 G→フェードを click→続けて→[直前の動作の後を]を click→



終了の「フェード」が追加されました。

11. 西暦の「2」をフェードインさせる

2を click→アニメーションから「開始」→フェードを click→直前の動作の後に変更

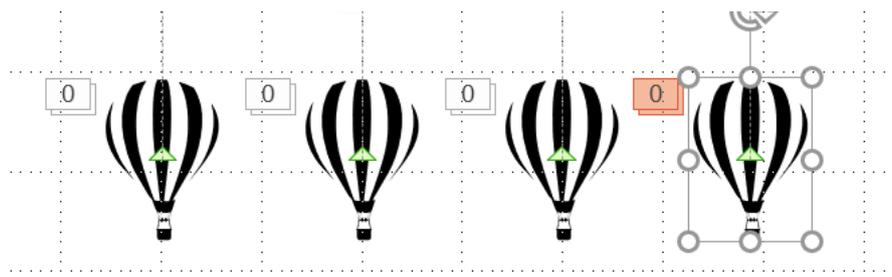


これまでの設定実行順序です

一文字ずつ現れ→左端のバルーンがフェードインして、上昇してフェードアウトして「2」がフェードインすれば成功です。

12. バルーンのアニメーションを右3つのバルーンにコピーします。

左端のバルーンを click→アニメーションのコピー/貼り付けをダブルクリック→刷毛のアイコンを3つのバルーンに順にクリック→最後に Esc キーを押してコピーモードを解除しておきます。





同じ動作をします。

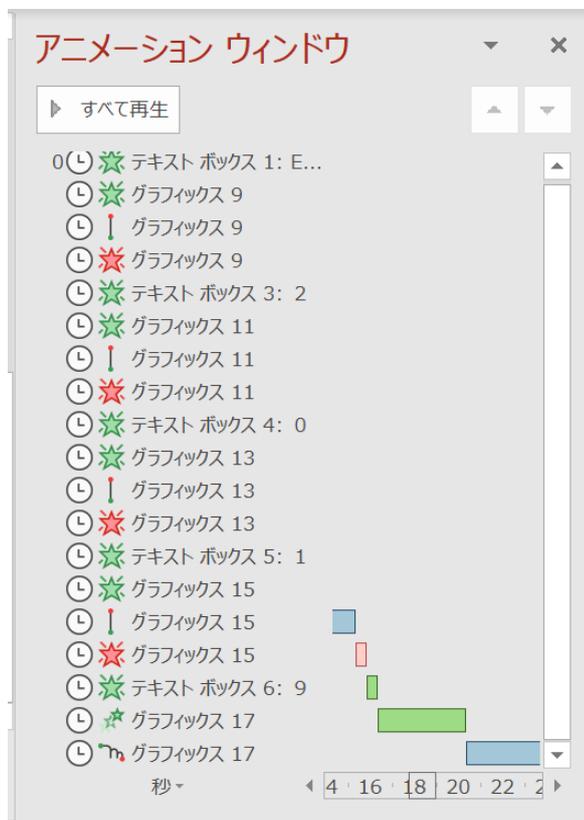
「2」のテキストボックスを click→アニメーションのコピー貼り付けをダブルクリック→刷毛マークを数字の上で click→Esc キーを押して終了。

プレビューしてみると「2」が現れた後、残りの3ケのバルーンが現れるので、順番を変更します。

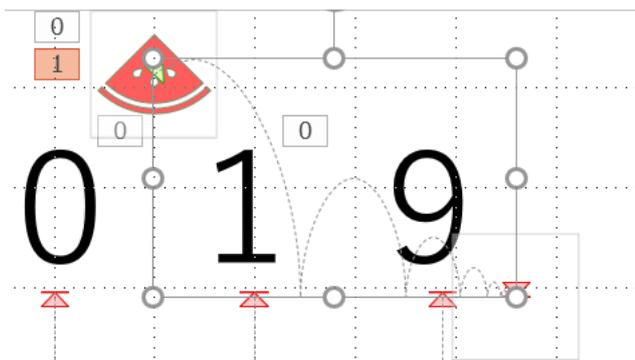
1 3. アニメーションウィンドウを click→右側にパネルが開き、設定したアニメーション(アイコンと図形の名前)が一覧に表示されます→それらをクリックすると、該当するアニメーションの番号が選択されます。どれがどのアニメーションに該当するのか確認できます。

表示名を変更するにはホームタブ→選択→「オブジェクトの選択と表示」で変更できます。  
 例：図1を四角形のように、ここではバルーン1. 2. 3. 4. 西暦2. 0. 1. 9

テキストボックス4：0をグラフィックス13の上へ、のように。



14. 挿入→アイコン→スイカ→挿入→スイカのアイコンを click→アニメーション一覧→開始 G→バウンドを click→直前の動作の後を click
15. アニメーションの追加→その他のアニメーションの軌跡効果→click→バウンド(右へ)を click→OK
16. バウンドの軌跡が点線で現れる→その右下頂点をドラック→縦線状にします、→直前の動作の後を click→継続時間を 04.00 に変えて 4 秒バウンドさせる。



17. 上書き保存→スライドショータブ→最初からを click
18. 名前を付けて保存→ファイルの種類を「Power Points スライドショウ(\*.ppsx)」  
ビデオを作るときは「ファイル」タブ→エクスポート→ビデオの作成を click→画質（フル HD）を  
指定ビデオの作成を click→ファイル名を指定して保存

